

新時代に対応した
高等学校改革推進事業
(普通科改革支援事業)

和歌山県立橋本高等学校

橋本高等学校 基本情報

生徒数	1学年 5クラス × 3学年
全校生徒数	576名 (R6. 4月現在)
教員数	52名
新学科名	探究科 (令和7年度入学生より 普通科を学科改編)

- ・明治44年創立の旧制橋本町立実科高等女学校を前身とし、昭和23年に県立橋本高等学校として発足。
- ・平成18年に併設型中高一貫教育校として、古佐田丘中学校を設立。(現在 1学年40名)
- ・平成26年よりユネスコスクールに登録。

目的：変化する社会の課題に対応し、自己有用感を持ち社会貢献できる人材を育成する

教育の概要

グローバル人材として活躍できるよう、コミュニケーション能力の育成を目指し、地域を含めた日本各地、また世界各国の社会人や高校生など、自分たちとは違う立場や環境にある人々との交流や、自分の研究について討議することで、多角的視点からの考察に基づく課題発表を実践する。

**タイム
スケジュール**

令和6年度 総合的な探究の時間「創世の翼」に加え
学校設定科目「世紀の空」開講・コンソーシアムの構築

令和7年度 探究科開設
学校設定科目「世紀の空」開講
(3年間3単位)

「世紀の空」の概要

- 総合的な探究の時間・各教科との連携
- 他府県の高校生や国内外で活躍する社会人との討議
- 海外の高校生に和歌山の世界遺産や産業を英語で発信
- 「SDGs」をテーマとして課題設定し企業や大学と討議
- 地域→他地域→社会全体・世界全体と段階的に範囲を広げ、課題発見力を高める

多様な価値観との出会い、研究の深化、発表能力の向上
複合的視点で課題解決の方法を模索・発信

**関係機関との連携・共同体制
コンソーシアムの構築**

橋本高校

運営指導委員会

世紀の空推進委員会
特色教育推進部
(コーディネーター配置)

専門機関

地域等

橋本市役所
(株) JTB
(株)スマイリー
アース

和歌山大学・京都芸術大学
高野山大学・大阪観光大学
大阪教育大学・近畿大学

国際機関

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター
日越関西友好協会
国際協力機構 (JICA)

育む力

各力の概要

人間関係形成
社会形成能力

他者の考え方や立場を理解するとともに、自身の状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働する力

自己理解
自己管理能力

自己と社会との相互関係を保ちつつ、主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

課題対応能力

様々な課題を発見・分析し、複合的視点から解決することができる力

教育の概要

グローバルに活躍できるよう、コミュニケーション能力の育成を目指し、地域を含めた日本各地、また世界各国の社会人や高校生など、自分たちとは違う立場や環境にある人々との交流や、自分の研究について討議することで、多角的視点からの考察に基づく課題発表を実践する。

育む力

人間関係形成
社会形成能力

自己理解
自己管理能力

課題対応能力

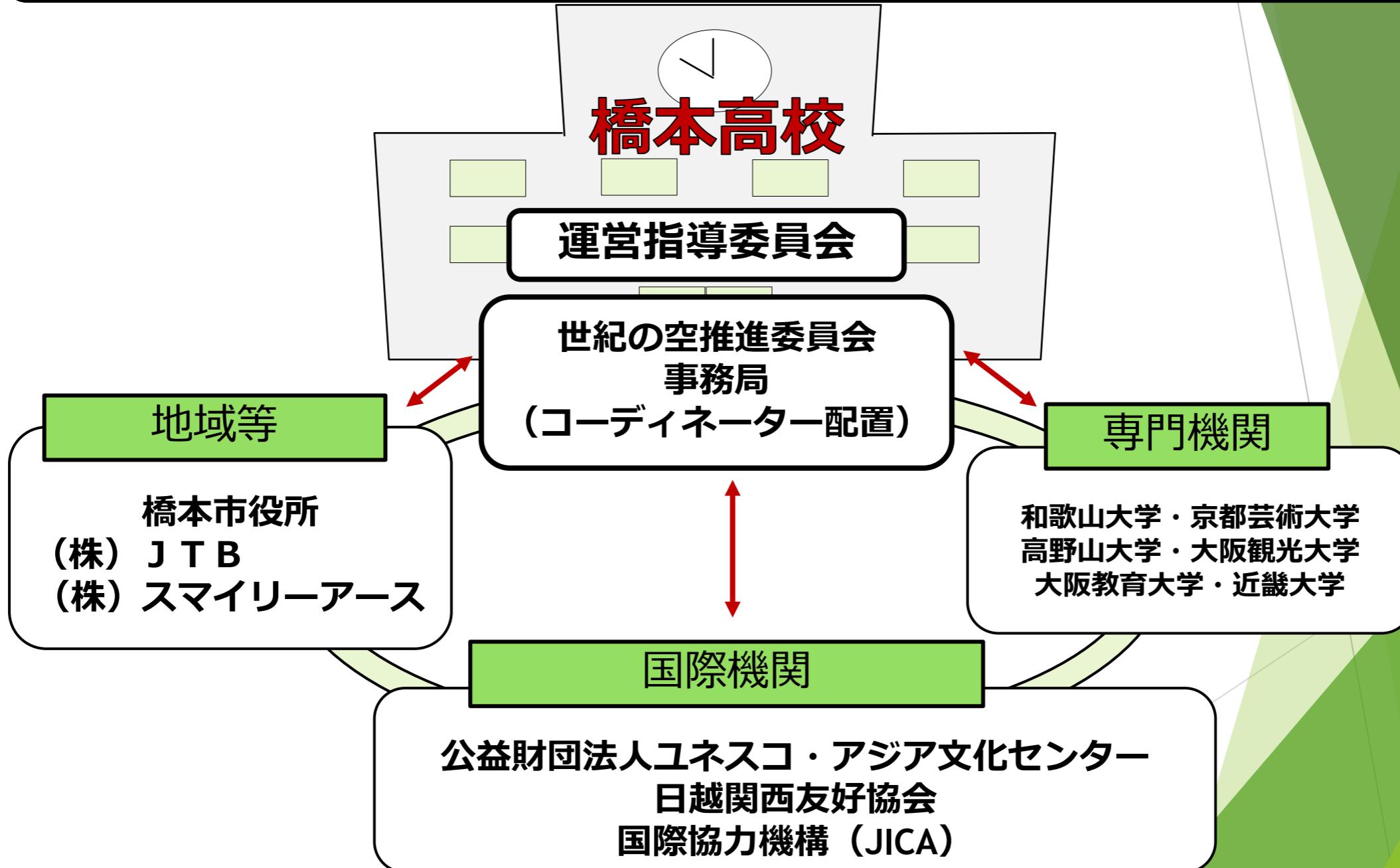
各力の概要

他者の考え方や立場を理解するとともに、自身の状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と**協力・協働する力**

自己と社会との相互関係を保ちつつ、主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために**進んで学ぼうとする力**

様々な課題を**発見・分析**し、**複合的視点**から**解決**することができる力

関係機関との連携・共同体制・コンソーシアムの構築



学校設定科目「世紀の空」の概要

- 総合的な探究の時間・各教科との**連携**
- 他府県の高校生や国内外で活躍する社会人との**討議**
- 留学生に和歌山の世界遺産や産業を英語で**発信**
- 「SDGs」をテーマとした学びを企業や大学と**連携**



- 自らの住む地域社会→他の地域社会→世界全体と段階的に範囲を広げ、**視野を広げるとともに課題発見力を高める**
- 多様な価値観との出会い、研究の深化、発表能力の向上**
- 複合的視点で課題解決の方法を模索・発信**

令和6年度入学生より「世紀の空」先行実施

		学校設定科目「世紀の空」	総合的な探究の時間「創世の翼」
		教科の働きかけ	
1 年	社会 理科 保健体育 情報 英語	テーマ「観光」 世界遺産学習・プレゼンテーション講演・インタビュー講座・データサイエンス講演・留学生交流・他校交流	地域課題研究
基本的スキルの習得・自身の周囲における課題発見・広い視野の習得			
2 年	社会 理科 家庭 数学 英語 情報	ディベート プレゼンテーション講演 大学出前講座・企業訪問研修 海外交流・データサイエンス講義 国外の高校生との交流	S D G s 課題研究 (3年次で改善)
先進的な学びの体験・社会全体の課題発見・解決に向けての実践力			
3 年	国語 芸術 数学 情報	小論文 グループディスカッション	S D G s 課題追究 S D G s 卒業レポート
論理的に伝える力・社会における課題をふまえ、自分自身の役割を熟考し、行動する力			

活動時期	活動実績	
	1学年	2学年
4月		・「ペタッと S D G s」朝日新聞講演
5月	・探究課題設定	・探究課題設定
6月	・プレゼンテーション入門講演	・プレゼンテーション講演
7月	・橋本市役所へのインタビュー	・小学校との交流（橋本小学校夏祭り）
8月	・人権教育講演	・人権教育講演 ・S D G s 大学実地研修
9月	・総合的な探究の時間中間発表会	・企業訪問 ・総合的な探究の時間中間発表会
10月	・海外交流（マレーシア来校） ・世界遺産教科横断授業（地歴）	・海外交流（マレーシア来校） ・小学校との交流（橋本小学校授業見学）
11月	・世界遺産（高野山）講演 ・世界遺産（高野山）実地研修	・小学校との交流（城山小学校来校）
12月	・世界遺産教科横断授業（英語）	・小学校との交流（城山小学校訪問） ・小学校との交流（橋本小学校授業実施）
1月	・総合的な探究の時間クラス発表会 ・世界遺産教科横断授業 （英語プレゼンテーション） ・海外留学生との対面交流（和歌山大学）	・総合的な探究の時間クラス発表会 ・S D G s 探究AWARD S 応募 ・海外高校生オンライン交流（フィンランド）
2月	・総合的な探究の時間校内全体発表会	・総合的な探究の時間校内全体発表会 ・海外高校生オンライン交流（マレーシア） ・国内高校生オンライン交流 （北海道釧路湖陵高校）
3月	・海外留学生との対面交流（大阪観光大学） ・橋本市役所への提言 （市長プレゼンテーション）	・海外高校生オンライン交流（台湾） ・海外高校生オンライン交流 （オーストラリア）

1年 世界遺産学習事前冊子

世界遺産高野山

~高野山の魅力を学習しよう~



和歌山県立橋本高等学校



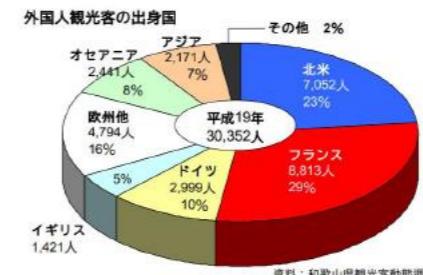
◎ 奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島	鹿児島県・沖縄県	令和3年	自然
◎ 北海道・東北北の國文遺跡群	北海道・青森県・岩手県・秋田県	令和3年	文化

次の会話文を読んで、後の設問に答えよ。

Aさん 「じょじょ高野山に行きましたね。本物学者はいらっしゃったよ。早く行きたかったよ。」
Bさん 「僕、高野町民だから、ちょっととな……。せっかく遠足だったら、二泊に行きましたよ。」
Cさん 「本当に、私は答田に住んでるから、学校に行かなくていいから、自分の家の前を通る時はなんだか慣れた気分だわ。」
Dさん 「えい。答田から車のうちは前に車で高野山に行つた時は九度山を通って行ったから、ものすごく細い道や車静かしてしまったのよ。高野山へ行く道うりいろいろあるわね。」
Eさん 「そういふのは高野山中学校答田身の人は見習さ来るよね。このくらい時間がかかるのう。」
Fさん 「時間くらしかな。もちろん連休の中では勉強しているけどね。」
Gさん 「まあでも車に付くと便利になつたよ。高野七丁目までは歩く距離があり、それも徒歩で高野山まで登つて山へ登なんだ。歩く時間がかかるのう。」
Hさん 「ねうううわ、私は西宮から大門までの答田西宮を歩いていたことがある。楽しいのが歩いていくんだけれど、違うかな空気が流れているようを感じられたのが個人的に嬉しい。」
Iさん 「平成二十年に世界遺産に登録された黒河原のうだよね。豊臣秀吉のルートを通つたことがあったらしいよ。歴史上の人物も高野山を訪れていたことは知つてたけれど、着くまでの道程も想像してほしら。」
Jさん 「せつかり来つるのだから、着いてからはなづくで理解でなづくはなづくはなづくよ。」
Kさん 「事前学習の冊子はやり終えたけれど、自分がやめると高野山に向つて説いてみよかな。」
Lさん 「近くに住んでるからひき出知らないことがあるから少し迷うね。達成が楽しみになつてきたわ。」

歴史 世界遺産 観光案内 資料読み取り

④高野山を訪れる外国人(国・地域別)



上の資料から読み取ることは何だろう。その理由も考えてみよう。

1年 世界遺産実地学習（高野山）



1年 世界遺産学習当日・事後冊子

世界遺産高野山

～高野山の魅力を確かめよう～



和歌山県立橋本高等学校

【日時】…10月6日(木)

【集 合】…8:00 橋本高校内北門付近(グラウンド北側)
【解 散】…16:50(予定)
【服 装】…動きやすい服装・靴・鞄
【持ち物】…冊子、探究ファイル、筆記用具、一人一台パソコン、雨具、薬(必要な人)

【日程】

I班(B,E)

時間	活動	集合場所
9:30	高野山大学講義（山口文章先生）	
10:45		
11:00	精進料理体験（一の橋観光センター）	
12:00		
12:10	(集合場所:一の橋) ← B組:12:10 E組:12:15 奥の院～中の橋	
14:30	(集合場所:中の橋駐車場)	
14:40		
15:50	壇上伽藍・高野山内散策(集合場所:金剛峯寺前駐車場)	
16:50	解散	

II班(A,C,D)

時間	活動	集合場所
11:00	壇上伽藍・高野山内散策	
12:10	(集合場所:高野山大学駐車場)	
12:20		
13:10	精進料理体験（一の橋観光センター）	
13:20	(集合場所:一の橋) ← C組:13:20 D組:13:25 A組:13:30 奥の院～中の橋	
15:50	(集合場所:中の橋駐車場)	
16:50	解散	

時間厳守！



ガイドによる実地研修
仏道体験
史跡探索
地域住民へのインタビュー
散策の注意点

2年 SDG s 企業研修



2年生の5クラスが企業を訪問。化学薬品を一切使用せずに、タオルを製造している過程やそれまでの取り組みについて現地で話を伺う。

2年 SDG s 大学研修



2年生の5クラスが4つの大学を訪問。大学でSDG sについての講義を聞くとともに、大学内の施設についても見学する。

1, 2年 交流

他の高校 北海道釧路湖陵高校
小学校 橋本市立橋本小学校・城山小学校
留学生 大阪観光大学、和歌山大学
海外の高校 フィンランド・台湾・中国・
マレーシア・オーストラリア



探究活動 発表会



中間発表会を9月に、最終発表会を2月に行う。中間発表会では、全ての班が学外の有識者からアドバイスをいただいたことでその後の活動がより深まった。最終発表会の会場は学外の施設を利用。環境により、発表する側、聞く側ともに意識の高まりを感じた。

今後の課題

各学年における取り組みを次年度へつながるものとするために、学年を超えた学校全体での教職員の共通理解。

外部機関との連携や、生徒の活動に係る費用の確保。

学校設定科目「世紀の空」を「総合的な探究の時間」および「各教科」と相互に関連付けるとともに、3年間の系統的な学習をさらに深化させるためのカリキュラムマネジメント。

来年度からCN（コーディネーター）が設置されなかった場合の、活動を継続しつつ、他の教員で対応するための業務の継承と体制の構築。